

令和2年度第1回青谷地域振興会議議事概要

日時：令和2年5月21日（木）午後2時30分～4時50分

会場：青谷町総合支所 第2・3会議室

【出席委員】

高橋克己、長谷川英二、山本誠、平尾繁幸、久野浩太郎、奥谷吉男、長谷川和郎、濱江和恵、塩とみ子、松岡礼子、大石剛史

【事務局】

見生支所長、安達副支所長兼地域振興課長（併教育委員会事務局青谷分室長）、
關木産業建設課長、高野市民福祉課長、山口地域振興課長補佐

【関係機関】 中村鳥取市水道局西地域水道事務所長

【日程】

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 議題
 - (1) 令和2年度 総合支所当初予算について (資料1)
 - (2) 令和2年度 水道工事箇所について (資料2)
 - (3) 新市域振興ビジョン推進計画進捗状況及び中期評価について (資料3)
 - (4) 地域振興会議予定について (資料4)
 - (5) その他
- 4 その他
- 5 閉会

《議事概要》

(1) 令和2年度 総合支所当初予算について

各担当課長より予算、事業内容について説明。

【委員】新規事業であるスマートエネルギー構想推進事業の調査について、具体的な場所、委託先は決まっているか。

【事務局】委託先は専門業者に依頼し、鳥取県椎茸組合や青谷生産組合と協力して調査を実施します。

【委員】夏泊朝市が休止になっているが、再開の目途がたたないのか。

【事務局】鳥取県漁協が中心となっているため、漁協職員の勤務配置が困難な状況となっており、再開見通しは立っていません。

【委員】今年度予算のことではないが、地域で操業していた砕石場が事業廃止してから何十年になるが、廃屋建物などが残っている。事務所建物の撤去や活用を行うには、どのようにしたらいいか検討してほしい。

【事務局】民間所有の廃屋対応は、市で強制撤去ができないため、所有者を特定して依頼していくしかありません。

【委員】対応できないと諦めるのではなく、何とか対応できる方法を一緒に考えてほしい。廃屋の場所が河川敷であった場合、河川管理側から対処する方法がないのか、まず調べてみるところから進めることができないか。

【事務局】廃屋が周辺に危険を及ぼすような場合は、強制執行に至ることもありますが、現地はそのような状況ではありません。また、状況が分かれば、報告させていただきます。

【委員】視点を変えて、環境美化や景観保全の観点から取り組むことができないか考えてみてはどうか。

（２）令和２年度 水道工事箇所について

西地域水道事務所長より令和２年度水道工事箇所について説明。

【委員】水道管の老朽化の取り換えの見通しはどうか。

【事務局】西地域水道事務所は、気高、鹿野、青谷の業務をしていますが、老朽化管路を優先して更新しています。漏水事故があれば、新しくても優先的に実施しています。今後も毎年この予算規模で進める予定としています。

（３）新市域振興ビジョン推進計画進捗状況及び中期評価について

各担当課長より令和元年度実施内容及び中期における総括、令和２年度の取組について説明。

【委員】夏泊朝市について、住民の中では、コロナ影響で３密状態になるから開催されないのではないかと話をしている、再開を期待しながら待っている。夏泊朝市が再開できない状態という現状は公表するのか。

【事務局】夏泊朝市の中止の件は、いただいた意見を鳥取県漁連に伝えて、対応を検討したいと思います。

【委員】コロナウイルスの関係で、「あおいち」はどうなるのか。また青谷上寺地遺跡ボランティア養成講座についてもどうなるのか、情報がなためわからない。

【事務局】「あおいち」については、第１回目の６月分を中止にしましたが、市民へのお知らせはしていません。今後の予定については、部会を開催して開催可否を検討していきます。開催に関して町民へお知らせする方法は検討して行きたいと思います。また、青谷上寺地遺跡ボランティア講座については、現在講座内容を検討中で、６月の区長文書で募集し、７月から講座を開催する予定です。

【委員】「あおいち」は全体計画が中止の可能性もあるのか。出店側は通知がないので今年は開催されないのか・・・と思っている。開催や中止については知らせてほしい。

【事務局】部会で今後の方向性が決まってくるので、決定した方針について、出店される各団体へもお知らせしていきます。

【委員】路線バスは日ごろ見ている、車内は空っぽの状況。乗ってもらうよう推進することを考えても、現状では無理だと思うので、早く次の手段を考えることと、スクールバスの対応方針を、しっかりと検討してほしい。

【事務局】スクールバス対策は市内部で協議は行われていますが、現在においては、具体的な方針は決定していません。

【委員】路線バスについては、昨年各地区公民館で話合いがあったが、次の段階での話合いの機会などは市で設定してもらえるのか。各地域ではいろいろと住民の間で話されているが、今後どうしていったらいいかわからない状態になっている。

【事務局】青谷地域の生活交通会議を立ち上げ、状況を説明し、対策を検討していきます。それとは別に地区毎で地域の特性が違うので、今後も各地区単位で説明をしていきたいと思います。

【委員】利用促進より次の対策を考える方がいい。

【事務局】利用促進については、「乗っていく」という意識を持ってもらうことが大切だと思います。利用が増えれば事業者の撤退の判断に猶予期間が生じることにつながるのではないかと思います。利用促進だけでは将来的には困難な状況であり、次の方策を考えていくことが必要だと思います。

【会長】公共交通に関しては、スクールバスとしての役割もあるので教育委員会とも連携を取って、方策を考えて欲しいと思います。

【委員】地区単位ではなく、部落単位で話せば、本当に困った状況が伝わってくるのではないかと。一人が何回くらい乗ればこうなるというように、具体的に乗る回数を示していけば、住民も協力できると思う。

【事務局】交通政策課が試算している情報に、市民が年に何回バス利用すれば、運行採算がとれるといったものがあつたと思います。あくまで全市的な試算なので、現実的には難しい数値ではあるかと思いますが、次回の会議でお示ししたいと思います。

【委員】企業誘致の関係で、新型コロナでリモートワークやテレワークで、東京一極集中が見直されるチャンスだと思うが、青谷町でテレワークができるというような魅力をPRしないのであれば、例えば、県をあげて、災害時に鳥取は仕事がしやすいということをしてPRして、企業誘致するという方法もあるのではないかと。

（４）地域振興会議予定について

地域振興課課長補佐より、令和２年度の地域振興会議予定について説明。

【会長】ブロック会議については、今年は鹿野町が当番になっている。道の駅西いなば気楽里活用もテーマの一つと考えられるところだと思う。議案とか進め方について、何か意見はありませんか。

【委員】昨年のブロック会議で道の駅のことを聞いたが、１年経過して、現在はどのような状況になっているのか知りたい。道の駅西いなば気楽里から青谷の方に来られる方

ほどの程度あるのか。人の流れが分かれば聞かせてほしい。

【事務局】道の駅関連の入込状況等の数値について、紹介できるものがあれば調べておきたいと思います。

(5) その他

①青谷地区保健センターの青谷福祉会への譲渡結果について

市民福祉課長より説明。4月1日に青谷福祉会に譲渡され、検診は支所で実施し、各種団体については、引き続き施設を利用されており、譲渡後に市民の不便は生じていないと判断している。

②新型コロナウイルス感染症に係る鳥取市等の対応状況について

支所長より対応状況について説明。

【委員】特別定額給付金の申請から給付までの時間はどれくらいという目安はあるか。

【事務局】特別定額給付金について市のお知らせとしては、「2週間程度かかる場合があるのでご承知ください」という目安しかありません。

【委員】県や市の対応方針について、町民への周知対応はどうしていくのか。今後、段階的にどのようになるのか、分かれば教えてほしい。町民は今がどんな状況なのか、何を取り組めばいいのか、市の方針がよく分からない。市として情報をどのように町民に流していくのか、提供方法が大切になるのではないか。

【事務局】個別の情報については、音声告知放送を行いました。全体の情報については提供していません。コロナウイルスの対策が変わっていく中で、チラシ配布等による情報提供は、難しいかと思えます。今後の段階的な対応については、新型コロナの今後の感染状況や国の対策・方針が定まらないところで、市としての先行きの確定的な方針は決まっていません。町民の皆さんに効果的に情報提供できる方法については、改めて考えてみたいと思います。